塩谷郡市医師会リレーコラム シリーズ「子どものカルテ」

●ご意見やご質問、取り上げてほしい病気などありましたら塩谷郡市医師会までお便りをお寄せください。
問い合わせ／〒329-1312　さくら市桜野1319-3
さくら市氏家保健センター内　塩谷郡市医師会

第 16 回「本当の体験」

植木医院　院長　植木　雅人（塩谷町）

私が訪ねている高齢者の施設では、物忘れ予防や体操の一環として手を開いたり閉じたり（グッパーグッパー）運動をしています。

最近の報道では、子どもたちの指先の力不足で、鉛筆は HB を使う子は少なく、B・2B を使う子が多いとも聞きます。

人の運動機能は、粗大な運動から微細な運動へと発達していきます。赤ちゃんは、首が座り、寝返りをして、はいはい、つかまり立ち、伝い歩き、一人歩きと、実際に体を動かすことによって発達していきます。手の動きも握ったり離したり、つかむ、まるめる、ひっぱるなどの遊びを通して体験し発達していきます。子どもたちの指の運動や手の運動をする機会が減ったのでしょうか。

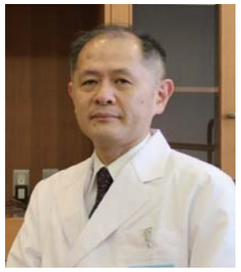
子どもたちの指の運動や手の運動を促すオモチャ、パパやママは何を思い浮かべますか。私は積み木が一番のオモチャだと学びました。アクティビティ・トイ、つまり子どもたちの指や手の運動になるオモチャです。教育関係の先生の中には、子どもの創造性を豊かにするとか、構築力を高めるとか、そういう視点からの感覚でみていますが、やはり積み木はアクティビティ・トイだと思っています。積み木があるからこそ子どもは握ったり離したり、握ったり離したりの連続動作を長い時間続けることができます。積み木がなかったらこの運動はできません。

小さい子がタブレット端末の画面を指先１本で操作し、絵本を読んだり積み木を積んだりしても、触感や重さや質感などはわからず、脳が育つために必要な体験ができません。

子どもに指や手の運動をさせる、フル活動をさせる、そういうオモチャとして積み木などのアクティビティ・トイに注目していただきたい。さらに欲を言えば、地産地消ではないが、地元の木を使い、地元の職人が制作した木製のオモチャはいかがでしょうか。

国際医療福祉大学 塩谷病院からのお知らせ

問い合わせ／
国際医療福祉大学塩谷病院　☎（４４）１１５５
矢板市健康増進課　☎（４３）１１１８



４月１日付で、須田病院長を含め７名の医師が着任しました。代表して、須田病院長からご挨拶いたします。

「平成 21 年４月の継承以来、地域の中核病院として皆様の健康をお守りするために医療の充実を図ってまいりましたが、本年４月に栃木県より災害拠点病院に指定されことで、さらにその役割が大きくなりました。これからも外来患者様や入院患者様の治療を担うだけでなく、市民公開講座の開催や市内小学校、幼稚園での手洗い教室の実施など、身近に触れ合える場での病気予防活動にも力を入れて、市民の皆様の安心できる生活に貢献してまいります。」

整形外科　病院長　須田（すだ） 康文（やすのり） 教授
慶應義塾大学卒、医学博士。慶應義塾大学医学部客員准教授。前国際医療福祉大学三田病院整形外科部長。元慶應義塾大学病院整形外科診療科副部長。元慶應義塾大学医学部専任講師。日本整形外科学会認定整形外科専門医。日本体育協会公認スポーツドクター。

総合診療科部長　北（きた） 嘉昭（よしあき） 教授
奈良県立医科大学卒。前東京都教職員互助会三楽病院総合内科科長。日本プライマリ・ケア連合学会指導医・認定医。

感染制御部長　遠藤（えんどう） 史郎（しろう） 教授
自治医科大学卒、東北大学大学院修了、医学博士。前東北大学病院特命教授。日本内科学会認定指導医・総合内科専門医・内科医

整形外科医長　榮（さかえ） 利昌（としあき）
順天堂大学卒。前慶應義塾大学病院助教。日本整形外科学会認定整形外科専門医。

循環器内科　後藤（ごとう） 理人（まさと）
順天堂大学卒。前国際医療福祉大学三田病院心臓血管センター（循環器内科）。

消化器外科　平澤（ひらさわ） 壮一朗（そういちろう）
岐阜大学卒。前千葉大学大学院医学研究院先端応用外科学非常勤医師・後期研修医。

内科　亀井（かめい） 亮平（りょうへい）
自治医科大学卒。前那須赤十字病院内科。日本内科学会認定内科医。

9 月の集団健康診査日程

※市ホームページ（トップページ＞組織でさがす＞健康増進課＞各種健診の日程）に健診日の混雑状況を掲載しています。どうぞご覧ください。
申込・問い合わせ／健康増進課　☎（４３）１１１８

受診される方は、次のものを必ずお持ちください。
①保険証
②集団健診のお知らせ（問診票）
③受診券（特定健診を受診する社会保険の方）

また、お申し込みをされていない方で受診希望の方や、日程変更を希望する際は、必ず健康増進課へご連絡ください。（※健診予定日に発熱やせきなど、体に異常がある場合は、後日改めて受診してください。）

	受付時間	場所	特定健診 胃・肺・大腸・前立腺がん	乳・子宮がん 骨粗しょう症	備考
6 日（水）	8：30 ～ 10：30	勤労青少年ホーム	○		
11 日（月）			○		
12 日（火）			○		
19 日（火）	8：00 ～ 10：30	保健福祉センター	大腸がんのみ提出可	○	※健診は女性のみ
20 日（水）	8：30 ～ 10：30	農村環境改善センター	○		
28 日（木）	8：00 ～ 10：30	片岡公民館	○	○	
29 日（金）	8：30 ～ 10：30	農村環境改善センター	○		

国民年金 年金保険料免除申請のご案内

問い合わせ／大田原年金事務所　☎（２２）６３１１
矢板市市民課　☎（４３）１１１７
FAX（４３）５９６２

７月から、平成 29 年７月分～平成 30 年６月分の「国民年金保険料免除・納付猶予制度」の申請が始まりました。

保険料が未納のままだと、老後の年金だけでなく、若いときにも支給される障害基礎年金などが受けられない場合があります。

●保険料免除制度とは

所得が少なく、本人・世帯主・配偶者の前年所得（1～6 月までに申請される場合は前々年所得）が一定額以下の場合や失業した場合など、国民年金保険料を納めることが経済的に困難な場合は、申請が承認されると保険料の納付が免除になります。

●保険料納付猶予制度とは

本人・配偶者の前年所得（1～6 月までに申請される場合は前々年所得）が一定額以下の場合、申請が承認されると保険料の納付が猶予されます。

平成 28 年７月１日から、30 歳未満を対象とした「若年者納付猶予制度」の対象が拡大され、50 歳未満を対象とした「納付猶予制度」となりました。ただし、平成 28 年６月以前の期間は、引き続き 30 歳未満であった期間が「納付猶予制度」の対象となりますので、ご注意ください。

マイナンバー　カード交付に「事前予約」をご利用ください

問い合わせ／
市民課　☎（４３）１１１７　FAX（４３）５９６２

市では、窓口でお待ちいただく時間をできるだけ短縮し、スムーズにお渡しできるよう、窓口延長時（毎週月曜日の 17：15 ～ 19：00 ※月曜日が休みの場合は、翌日）のマイナンバーカード交付に「事前予約制」を導入しています。

窓口延長時のカード交付を希望される方は、事前に市民課までお電話ください。
※通常の業務時間帯（8：30 ～ 17：15）は予約不要です。
交付には 20 分程度かかりますので、時間には余裕を持ってお越しください。